

二酸化炭素消火設備の誤作動による事故多発！

【事故概要】

発生	場所	内容	被害
令和2年12月	愛知県名古屋市	立体駐車場において、改修作業中に二酸化炭素消火設備が作動したもの	死者 1名 負傷者 10名
令和3年1月	東京都港区	高層ビル地下駐車場において、点検作業中に二酸化炭素消火設備が作動したもの	死者 2名 負傷者 1名
令和3年4月	東京都新宿区	マンション地下駐車場において、天井張り替え工事中に、二酸化炭素消火設備が作動したもの	死者 4名 負傷者 2名

【二酸化炭素消火設備とは】

- ① 主に窒息消火により火災を鎮火させる設備
- ② 消火に伴う汚損が少なく、電気絶縁性を有している

【主な設置場所】

通信機器室、電気室、ボイラー室、駐車場など

【危険性】

- ① 二酸化炭素は、無色、無臭であり、放出されても気付きにくい
- ② 高濃度の二酸化炭素を吸うと即時に意識喪失し、酸素欠乏症に陥り、死に至る

【作動時の対応】

- ① 防護区域外に避難！
- ② 119番通報！
- ③ 放出場所へ立ち入らない！

【注意事項】

- ① 工事などを行う際は、消防設備士や消防設備点検資格者の立会を求める

※ 作業前には、必ずボンベ庫内の閉止弁を

「閉」にしてください！

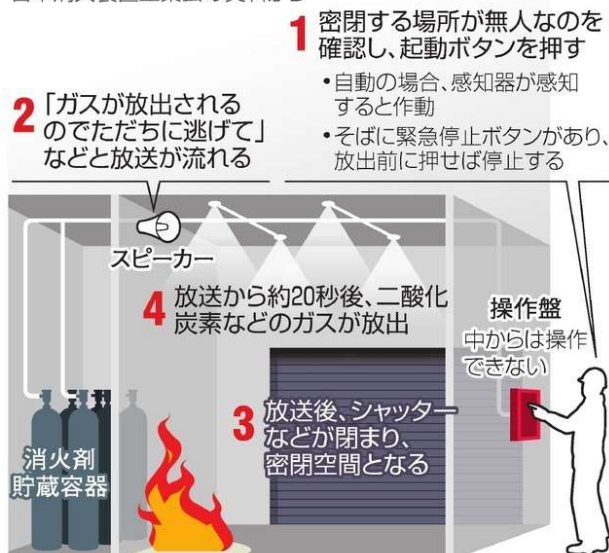
- ② 建物関係者に対して、取扱方法、作動時の対応方法、危険性を周知しておく

※ 誤って起動させた時は、すぐに

「非常停止ボタン」を押してください！

一般的な消火設備の使い方

日本消火装置工業会の資料から



問合せ先 周南市消防本部 予防課 0834-22-8773